

オアシス21

No. 97

令和3(2021)年
8月

CONTENTS

巻頭特集

プログラミング、まず大人がスキル
勉強会代表の今村さん—きらっ人(2・3面)



福祉にいがた 第828号(10〜12面)

- にいがたねんりん、感染対策施し競技会
- シニアカレッジ新潟、3年度講座順調に
- 新潟西区の施設—農福でレトルトカレー

絵 たるきち「花火」
(えかき・新潟市西区)

2020年度から全ての小学校でプログラミング教育の必修化が始まりました。これまでにない学習を支援しようと、親世代、シニア世代が活躍しています。



今年6月秋葉区で開催された「子どもとおとなのプログラミング体験会」



▲体験会をサポートした「大人向けプログラミング勉強会」のボランティアの皆さん

新潟大学工学部工学科 准教授
大人向けプログラミング勉強会代表
今村 孝さん(47歳)
宮城県出身。2013年より現職。専門研究分野は知能ロボティクス、機械力学、計測工学ほか。

プログラミング教育必修化 市民ボランティアがスキルを学び 子どもたちの新しい学びを支える

新潟大学工学部工学科 准教授 大人向けプログラミング勉強会代表 今村 孝さん

プログラミングって何？ 身近な動作で考えてみよう

小学校でプログラミングの考え方を取り入れた教育(プログラミング教育)が必修化されました。保護者や地域のみならずは経験したことがない授業です。ロボットをイメージしたり、知らない分野だからと不安に思ったりする人もいるでしょう。でも、そんなに難しく構えないでください。プログラミングとは、動作や



▲DeNAが開発した学習アプリ「プログラミングゼミ」を使用

出来事を分かりやすく伝える、手順作り」と言い換

手順クイズ
動作を表す言葉が並んでいます。何をしているのでしょうか？

(例)

つける
↓
なげる
↓
ひっぱられる
↓
まきあげる
↓
はずす
↓
いれる

答え「釣り」

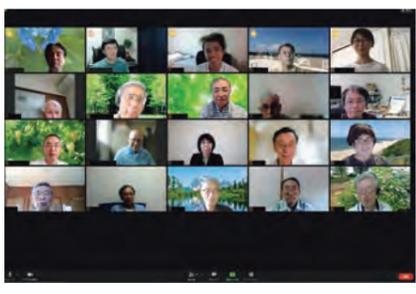
えることができます。そこで、身の回りのことをテーマに「手順クイズ」(右図)を作って伝えあう方法を提案しています。例えば料理のレシピを思い浮かべてください。「だいたいこんな感じ…」ではなく分量や時間が具体的で、「順序」が整理されていますね。何種類かの野菜に共通

する「切る」などの動作の「繰り返し」をまとめて表記しているもの、分量を増やした時の注意などが「場合分け」されて応用が効くものもあります。

プログラミング教育では、パソコンやタブレットを使うものだけではなく、こうした考え方を重視します。そして自分が何をやっているのかわかり、他の人にも分かるように伝える表現力を養います。また、順序立てて考えることで、より効率の良い手順に組み直すこともできます。物事を論理的に考え、課題を解決する力を養うことが期待されているのです。

習得レベルはさまざま 必要とされる丁寧な学習支援

プログラミング教育は指導方法もまだ確立されていません。まずは大人がスキルを身につけなければ、2018年か



大人向けプログラミング勉強会は、現在は毎週2時間、オンラインで開催。近況報告や情報交換も楽しみながら、ゆっくりと学びを積み重ねる

ら新潟市教育委員会生涯学習センターと共に学習支援ボランティアを育成する「大人向けプログラミング勉強会」を始めました。プログラミング経験は初心者からベテランまでさまざま。志あふれる40代から87歳までの30人が4人の大学生アシスタントと学び、小学校のクラブ活動や地域の親子体験会の支援を行っています。



現在、小学校ではプログラミングをどう取り入れるか模索しています。算数の授業で三角形や四角形を描く手順の説明にプログラミングの考え方を取り入れているところがあると聞いています。ですが、子どもたちが興味を持ちやすいキャラクターを使って手順通りに動かし、ゲームやアニメを作成する作業は、どの授業に当てはめるか難しいようです。文科省のGIGAスクール構想で1人1台の1T端末が支給され、各自が画面上に作成したノートを共有することは、抵抗なく行われているようです。自分の気



子どもの方が飲み込みが早く、保護者が「手順なんて考えたことなかった!」と悩む場面も。テーブルごとに勉強会メンバーが待機しているので、参加者も気軽に質問できる



持ちを表現する国語や、文化の違いを比べる社会科の授業との接点も探っています。

加速する学校の学びと、周囲の大人の意識の差が開くことがないよう、地域の底上げが必要。勉強会のメンバーには、各地でスキルを広めてほしいです。

正解は1つではない 自分で答えを探る力を養う

勉強会のメンバーは子どもたちをどのように支援するか、自主的に話し合い、経験を積み重ねています。メンバーの犬塚守光さんは「まずは参加者を少し離れた位置からそっと見守り、初心者か、パソコン経験者が把握します。ある程度理解している場合は、こちらが正解を伝えるより、何にまずいのかを自分で考えてもらうヒントを投げかけますね。1つでも『できた! 楽しかった!』と思ってもらえたらうれしい」と話します。

たくさんのパソコンの接続やソフトのインストールなど準備に2時間以上かけ、床をはうコードも引っかけてパソコンが壊れたら、子どもも心も傷つくことを念入りに固定、細やかな配慮が行き届いています。

小学校や地域の学習支援に出動!

大人向けプログラミング勉強会
問い合わせ：新潟市生涯学習センター

令和3年度 順調に講座重ねる

新潟・長岡・上越 受講生ら意欲満ち

令和3年度「シニアカレッジ新潟」が5月にそれぞれスタートし、順調に講座を重ねています。各会場には学びの意欲に満ちたシニアたちが集まり、講義に聞き入っています。

（石上和男学長、新潟県社会福祉協議会主催）は、新潟と長岡、上越の3会場とも1年次が6月に、2年次

新型コロナウイルス感染拡大が収束しない中で、開講となり、人気のある実践講座は計画されず、入学式もありませんでした。

それでも石上和男学長は新入生を激励しようと



得丸講師が伝える「高齢者のストレスとその予防・解消」=新潟会場



「自己表現～関係づくりのはじめの一步」を説く阿宮講師=長岡会場



「実践者から学ぶ地域福祉と協働」の河田副学長=上越会場

「メッセージ」を寄せました（要旨を別掲）。

シニアカレッジは各会場とも3密防止など感染対策には万全を期しています。3会場の教室入り口には、新たに購入した

消毒用アルコール噴霧器を設置しました。この機器はアルコール噴霧と同時に検温も実施。平熱なら「正常です」と音声が出れます。ちなみに、受講をご遠慮いただく37.5度以上だと、アラームが鳴る仕組みです。

本年度の新入生は3会場併せて169人です。前年度より85人増えました。平均年齢は70歳、最高年齢は87歳です。

募集は例年通り、春から開始しました。コロナ禍に身構えた昨年度の反動も

【学長メッセージ】（要旨）

ご入学おめでとうございませす。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため入学式を中止し、皆さんにお会いできず残念です。



石上 和男学長

当カレッジは必要な対応・対策を講じていますので、安心して受講していただけると思います。

あったのでしようか、応募の不足は好調でした。

特に新潟会場では応募が多く、AとBの両クラスとも、それぞれ60人の定員を突破。抽選となりました。

3密防止のため定員以上に受講者数を増やすことはできず、断念していただいた方が30人近くいました。

事務局は「ご希望に添えず、申し訳ありません。来年また、お申し込みを」としています。

仲間づくりや地域活動など様々なことに興味を持ってもらえるよう、多岐にわたるカリキュラムを用意しました。適度な距離を保ちながらクラスメートとの交流を深め、新たな交友を築いてくれたら幸いです。

学んだことを社会に還元する。こんなに楽しいことはありません。学びを地域に役立て、社会に活用してほしいと願っています。

シニアカレッジ新潟学長
石上 和男

人に好かれる話し方・聴き方（1年次）



瀬賀孝子講師（人材育成コンサルタント株式会社W-I）

T代表取締役

● 上手な聴き方には「共感的な態度」が必要。

● 上手な話し方とは「目的になかった」「伝達効率を下げない」「もつと聴きたくなる」話し方である。

● 話した内容がどれだけ相手に伝わるかー伝達効率は25%。

「言葉で伝達」7%

態度や表情など大切

● メッセージを伝えるときに使う3要素は「Voice（言い方、口調）」「Visual（ボディランゲージ）」。

● 米国の心理学者メラビアンの法則によると、3要素のうち、相手に伝わるのは「ことば」が7%、「言い方、口調」が38%、「ボディ

ランゲージ（態度、表情、身振り・手振り）」が55%。

● スピーチで自分の名前をフルネームで。時には名前の漢字説明も必要。主題の構成は「結論」「本論」「再結論」に。本論が複数ある場合はその数を最初に示し、箇条書きで話す。

◇なるほど：どれだけ言葉と並べたとしても、言葉だけでは伝わらないのか。

シニアカレッジ新潟

自然災害と自助力・共助力（2年次）

河内毅講師（中越防災安全推進機構地域防災力センターマネジャー）

● 水害時の身の安全を図るためにハザードマップを確認しておく。

● 透析や酸素吸入などで1〜2日の孤立でも命に影響する可能性がある。早期の避難が重要だ。

● コロナ禍での避難所運営は感染を拡大させない

め、やるべきことがたくさんある。行政頼みの運営では避難所は回らない。

● 災害直後の支援はマン

コロナ禍の避難所 行政頼みで運営無理

パワーを要する。被災者ニーズが分かりやすい。● 仮設住宅に移ると被災者ニーズが徐々に見えにくくなる。「してあげる支援」

から「寄り添う」「自立を促す」支援が多くなる。● 復興期のボランティア活動は地域おこしボランティア活動とほぼ同義。地域の「誇り」を取り戻すための支援活動が大切。

◇なるほど：コロナ禍の避難所運営は手が掛かる。住民の手と知恵が必要だ。

（講義レジュメから）



水と、空気と、睡眠と。

東洋羽毛 睡眠セミナー無料サービスのご案内

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日をお手伝いをさせていただきます。

◆お役に立てる主な研修

- ★医療安全対策研修
- ★メンタルヘルス研修
- ★学校保健委員会
- ★高齢者の睡眠ケア

よく眠った人には、かなわない。

東洋羽毛イメージキャラクター 綾井かおりさん

◆セミナーに申し込みたい方は、下記のメールフォームよりお問い合わせください。担当よりご連絡させていただきます。
https://www.toyoumo.co.jp/seminar

東洋羽毛北信越販売株式会社 新潟営業所
〒950-0943 新潟県新潟市中央区女池神明3-13-2 0120-300-060

にいがたねんりんピック 県内熱く

ウイルス禍負けじ

対策入念に競技会

スポーツを通して活力ある長寿社会実現を目指す第26回「にいがたねんりんピック」スポーツ交流大会（新潟県社会福祉協議会主催、新潟県、新潟市など共催）が5月3日、新潟市で

のテニスを皮切りにスタートしました。各競技団体が開催日や開催地を決めて運営、北は新潟市から南は上越市まで、県内各地で開かれました。今回は新型コロナウイルス

ルス感染禍で初めての開催となりました。大会運営は、開催市町村や競技ごとに定められた感染対策ガイドラインを守りながら細心の注意を払って行われました。

10月30日～11月2日に岐阜県で開かれる第33回「全国健康福祉祭ぎふ大会（ねんりんピック岐阜2021）」への出場を目指し、参加者らは日々鍛えた技で競い合っていました。
※剣道、太極拳は秋に新潟市で開催予定です。

第26回にいがたねんりんピック 競技成績一覧 (1位のみ)

種別		1位	
卓球	新潟県	男 60歳～65歳未満	小島 輝美
		男 70歳以上	竹内 芳夫
		女 60歳～65歳未満	浮部 則子
	新潟市	女 65歳～70歳未満	砂山 友子
		女 70歳以上	村山 範子
		新潟県混合ダブルス	田辺 輝男 與口 幹
テニス	新潟県	男 60歳～65歳未満	長島 修
		男 70歳以上	長島 悦夫
		女 60歳～65歳未満	渋谷登美子
	新潟市	女 70歳以上	早川千恵子
		新潟市混合ダブルス	上村 秀夫 小林 園江
		ソフト	新潟県
男 70歳以上	米原 豊 二宮 修一		
女 60歳以上	皆川 鶴代 小野 康子		
新潟市	男 60歳以上		谷 隆行 長岡 洋一
	男 70歳以上		石川 貢 建石 潔
	女 60歳以上		馬場 浩子 小柳 洋子
ダンス	スタンダード	石川 誠一 石川美智子	
スポーツ	ラテン	小池 越路 笹口由香利	
ソフトボール		新潟ファルコンズ	
ゲートボール		片貝クラブ	
弓道	新潟県	歌代 重則	
	新潟市	増田 稔	
ゴルフ	男	60歳以上	福原 晋平
		70歳以上	関 嘉男
	女	60歳以上	五十嵐真里子
		総合の部	成田 守

※5月開催種目の一覧です。

シニア躍動熱戦

にいがたねんりんピック



▲ゴルフ (魚沼市)



▲ダンススポーツ (新潟市)



▲ゲートボール (上越市)



▲ソフトボール (新発田市)



▲弓道 (弥彦村)



▲卓球 (燕市)



▲ソフトテニス (五泉市)



▲テニス (新潟市)



組織力

何事にも熟しやすく冷めやすい性格だが、サッカー観戦好きは20年来、変わらない。今のご時世で賛否があることは承知の上だが、6～7月に開催された欧州選手権でスタジアムが満員の観客で埋め尽くされていた様子に熱くなっ

た。中には、下馬評で圧倒的不利と言われたチームが格上相手に大金を手にする試合もあった。素人目ながら「組織力」で上回っていたのではないかと思う。

世界的な名手と呼ばれる選手でも時にあり得ないようなミスをする。それが勝敗に直結した場合など、その選手に

1人のミス、皆でフォロー



(KILIN)

批判が集まりがちだ。プロである以上、プレーに責任を持たなければいけないし、できなければ悪く言われても仕方ないのかもしれない。ただ、本当に強いチームには、誰かがミスをしてもフォローできる組織力があるような気がする。

そして、きっとこれは福祉の仕事を含め、組織で動く全ての仕事に言えるはずである。誰もミスはフォローしてもらおうことはあるだろう。大切なのは、他の誰かがミスをしたときに「自分がその人をフォローしよう」という意識ではないだろうか。

それぞれが自分の役割に責任を持ちつつ「フォア・ザ・チーム」の行動ができる。結果を残すのはそういう組織なのだろうと、ふと考える。

世界に一枚。思い出の写真を油絵調オリジナルアートに。

ポン de アートとは...
記念写真やお気に入りの写真に筆で描いたような画像処理を加え、当社独自のニス加工を施すことで油絵調のアートに仕上げるサービスです。

お問い合わせは専用サイトまで
<https://shimazu-pnet.co.jp/pon-de-art/>

島津ホールディングス株式会社 <http://www.shimazu-hd.co.jp>
島津印刷株式会社 株式会社アステージ 株式会社北都 朝日印刷株式会社 株式会社タクト

赤い羽根情報

コロナ禍の福祉活動応援

県内20団体に助成へ

「赤い羽根 新型コロナ感染下の福祉活動応援全国キャンペーン」の20団体が決まりました。助成を受ける団体は次の通りで、助成総額は600万円です。このキャンペーンでは、不安や悩みを抱える人への相談支援事業やメンタルケア事業、生活困窮者への食の支援事業など、主に「いのちをつなぐ」を狙い

にした支援活動の団体が助成対象となります。一方、キャンペーンへの寄付金は6月30日現在、229万4002円となっています。皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。募金は8月31日まで受け付けています。引き続き募金にご協力をよろしく願います。

「赤い羽根 新型コロナ感染下の福祉活動応援全国キャンペーン」助成対象団体一覧表

団体名	助成額 (単位：千円)
新潟県母子寡婦福祉連合会	300
新潟県ゲートキーパー協会	300
母と子の生命をつなぐオーバージーン	300
上越地区手をつなぐ育成会	300
親なるサポート三条	300
村上ohanaネット	300
茶めえ・夜なべの会	300
新潟県フードバンク連絡協議会	300
フードパントリー北区	300
新潟県母子福祉連合会	300
三条おやこ劇場	300
ピーカブー	300
フードバンクにいがた	300
フードバンクながおか	300
くびき野NPOサポートセンター	300
フードバンクかしわざき	300
フードバンクかも	300
フードバンクみつけ	300
フードバンクさんぼく	300
フードバンクさど	300
合計	6,000

B型ラグーン(新潟) 阿賀町産香辛料

「農×福」連携カレー

カフェ人気の味 レトルトで再現

新潟市西区赤塚の就労継続支援B型「ラグーン」が運営するカフェの人気カレーの味が、阿賀町産の香辛料を使ってレトルトパックで再現。「農×福スパイスカレー」の名で販売され、話題となっています。

香辛料の一つ、コリアンダーの一部は、阿賀町の地域おこしに取り組み企業・山から株式会社協力が。室谷集落の休耕畑を借り、ラグーンの利用者や職員らが出向いて栽培・収穫したものを使っています。

精神障害者らが通うラグーンが運営するカフェの人気の一つ



販売中の「農×福スパイスカレー」

「ラグーンのカレーを大勢に知ってほしい。そのためにはレトルトにしたい」と考えたラグーン側が、山から株式会社に相談。阿賀町の活性化にもつながりました。一方、レトルト化は県外の工場に依頼。何度も試作を繰り返しました。

「農×福スパイスカレー」の外箱にデザインされたコリアンダーの実や作付け後の記念撮影の様子などは、ラグーン代表取締役の作家・しゅんすけさんが愛らしい絵を描きました。カレーはチキン入りで、1人前200g、税込み518円。問い合わせはラグーン、025(239)2150、または山から株式会社、0254(92)7100。

No.53 福祉の現場

「福祉の現場で働く人たちに 思いを聞きました」



※「幕明けプロジェクト」の名前は 福祉新時代の「幕」を「明」るく開けていきたいと思います

なかむら 直さん
NPO法人「幕明けプロジェクト」理事長

〒956-0818
新潟市秋葉区西金沢
NPO法人「幕明けプロジェクト」
TEL: 0250(47)8779
B型「まくあけびー」(西金沢)
B型「幕明けベーカリー」(美善)、「くろふね」(程島)

障がい者の就職後押し

「働く意欲ある障がい者を世に送り出したい」。熱い口調で語ります。知的や精神、発達などの障がい者の自立支援を目指



「まくあけびー」利用者らがJR忘れ物を新潟市中央区で出張販売

し、平成30年11月、新潟市秋葉区でNPO法人「幕明けプロジェクト」を設立しました。その半年後に開設した就労継続支援B型「まくあけびー」の事業は少しくユニークです。傘やイヤホン、衣料、帽子、本など、JRの忘れ物を仕入れて販売します。10代60代の男性利用者が仕入れた品を選別し、使える物は洗浄し、販売用になります。

作業所にマーケットを併設する一方、イベントなどへ出張販売します。B型「幕明けベーカリー」は女性利用者がクロワッサンなどを焼き販売します。「障がいがあっても就職できる」を合い言葉に、令和2年4月、開設したのが就労移行支援事業所「くろふね」です。10代40代の利用者(定員20人)がパソコンなどのスキル教育や生活訓練を受け、2年以内の就職を目指します。老人施設や弁当屋、クリーニング業などへ利用者を送り出しています。

前職は「土木、内装など」の後、トラック運転手でした。しかし福祉と無縁ではありません。北区で両親がNPO法人の障がい者就労支援施設を運営していました。ボランティアで手伝ううちに「おもしろい」と思うようになりまし



就労移行支援事業所「くろふね」



B型「まくあけびー」と鉄道忘れ物販売所

「障がい者の自立支援をしたい」と運転手を辞め、福祉関連の専門学校に通いました。が、障がい者施設への就職に恵まれず、秋葉区の老人施設の求人に応じ、北区から移りました。その後、親が体調を崩した際には老人施設をいったん辞して3年間、手伝いました。障がい者福祉への思いはさらに強まり、自ら法人の設立に至りました。「法人設立から約2年間で開設した施設は3つ。駆け足だった」。これには訳がありました。以前から体調不良が続き、ステージの進んだがんと診



新潟ユニゾンプラザ2階にある「ユニゾンの図書館」お薦めの本は「90歳セツの新聞ちぎり絵」(木村セツ)。

衰えぬ創作意欲驚き

著者は昭和4年1月生まれなので、今は92歳でしょう。夫を失った翌年、長女の勧めでちぎり絵を始め、よほど才覚があったのでしよう、その翌年には出版したというから驚きです。

表紙のハンバーグをはじめ、たいやき、たこ焼き、カニ、ブロッコリー、パイナップルなど、精緻でカラフルな新聞ちぎり絵が、生活雑感の短文と一緒に掲載されています。今もなお創作意欲は衰えることがないようで、脱帽です。



真柄福祉財団助成

令和3年度上期申請受け付け中

障がい者福祉の振興を目指す福祉施設などへ障がいの特性に合った助成、支援を続ける公益財団法人「真柄福祉財団」(新潟市中央区、真柄紀子理事長)は、令和3年度上期助成事業への申請を8月20日必着で受け付けています。

申請を受け付けているのは「備品等・施設整備助成事業」が中心です。従来通りに車両やエアコン、洗濯機などの備品のほか、トイレ改修工事や障がい者のための居室改修工事などの施設整備が対象です。

昨年度に引き続き、空気清浄機、アルコール消毒噴霧器など新型コロナウイルス感染症予防関連も対象とするとしています。

助成は1施設1案件当たり100万円(実施予算の80%以内)。営利目的の会社や団体は対象外です。

真柄福祉財団は平成6年に設立。上期と下期に申請を受け付ける備品・施設整備助成を中心に、人材育成や文化・スポーツなどの分野へも助成しています。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大を受け、関連備品の助成を拡充。このため2年度の助成件数は約230件、総額1億1千万円と、例年のほぼ倍に膨らみました。真柄紀子理事長は「なるべく要望に添いたいので、ぜひ申請してほしい」としています。

問い合わせは真柄福祉財団、電話025(378)8460。

県社協からお知らせ

福祉にいがた郵送通常料金が適用に

新潟県社会協議会が発行する機関誌「福祉にいがた」は種々の事情により、今春から第三種郵便認可の適用外となりました。

「福祉にいがた」の郵送には通常料金が適用されま

**福祉の店
パレット情報**

パレット新潟店営業日

2021年 8月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

休業日

編集後記

夏真っ盛り。暑いけど開放的。好きな季節だ。以前、パソコンでパスワード設定をしようとした際、秘密の質問と回答の項目があった。「好きな季節は？」の設問に答えを迷った。夏だけでなく、春も秋も冬も好きだから。

「去りゆくのが最も惜しい季節、または月は？」と問われれば迷わず「夏」「8月」と答える。9月に入ると、いくら残暑が厳しくても「祭りの後」のような思いがよぎる。秋もすばらしいが、ピークが過ぎた寂しさが勝ってしまう。人生に例えれば夏は青年期か。その後の壮年期もすばらしいが、若さあふれる時期にはかなわない気がする。

季節はまた巡る。が、人生の青年期は戻らない。なら、せめて若い気持ちをお忘れずにしよう。体は年齢を重ねても、心は若々しいたいから。(佐)

ご意見ご感想
お寄せください

- ◆TEL 950-8575 新潟市中央区上所2-2-2
- ◆新潟ユニゾンプラザ3階 新潟県社会福祉協議会企画広報課
- ◆ファクス 025-2281-5528
- ◆Eメール oasisu@fukushinigaata.or.jp